

# 標準台車

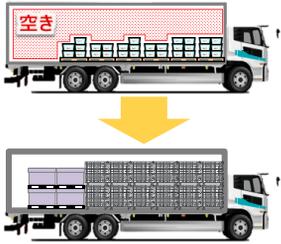


容器サイズ・仕様の統一化による積載効率UP

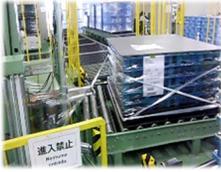
# コンセプト

## 現状の困り事

・積載率を上げたい



・ごみを無くしたい



・帰りはできるだけ小さくしたい



・早く積みたい、降ろしたい  
・出来るだけ触りたくない



・荷崩れを防ぎたい



## ねらい

モジュール化



積載率向上  
荷役時間短縮

詰替え不要



タッチ回数削減  
上部空間活用

ストレッチフィルム不要



資材・工数削減  
廃却不要

畳んで返却

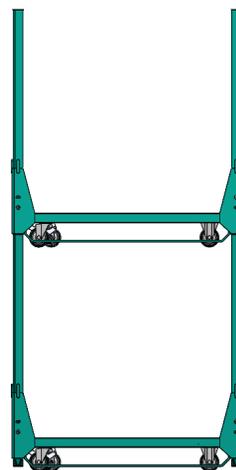


返却便数  
保管場所削減

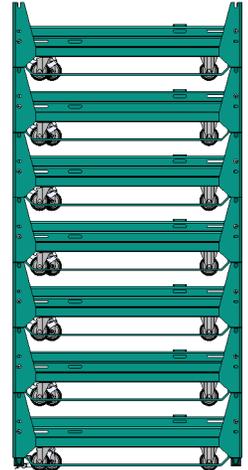
## 対象車両・基本モジュール

車両	レイアウト	積載台数
トラック 4tロング		24台
トラック 10t低床		32台
コンテナ 40ft HC		40台

【往路】  
組立 - 2段



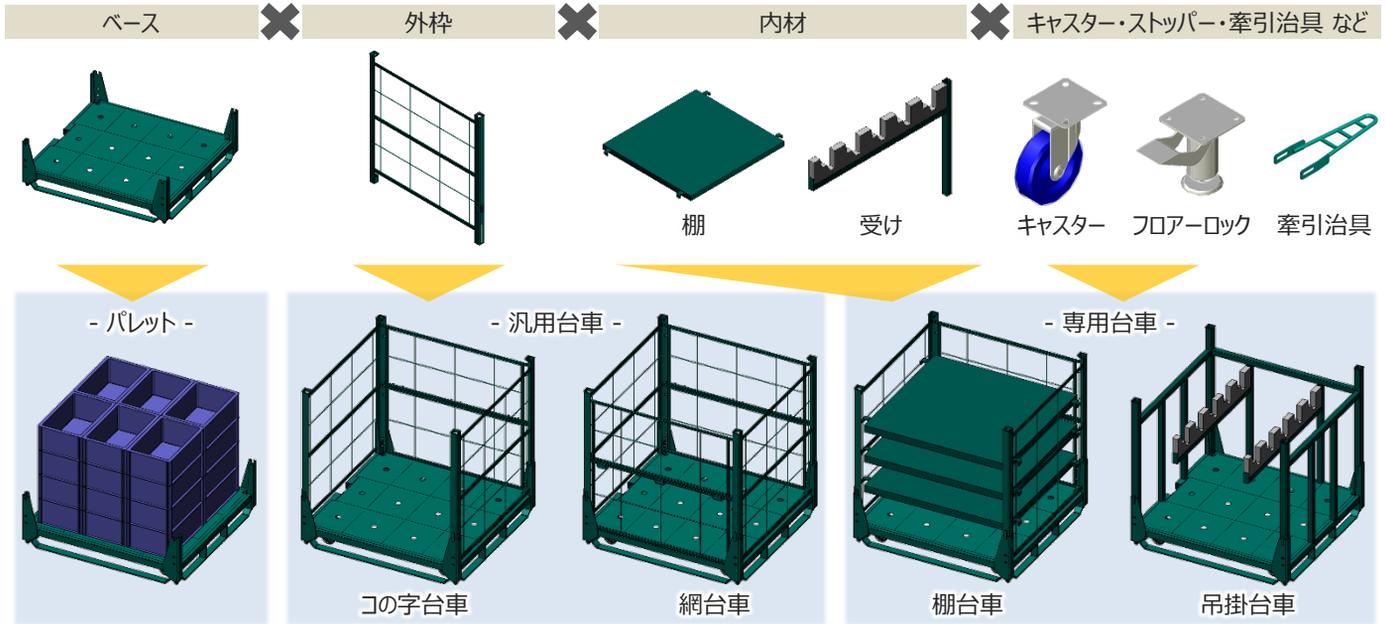
【復路】  
折畳み - 6段



主要車両へ共用可能かつ高積載率なサイズを設定

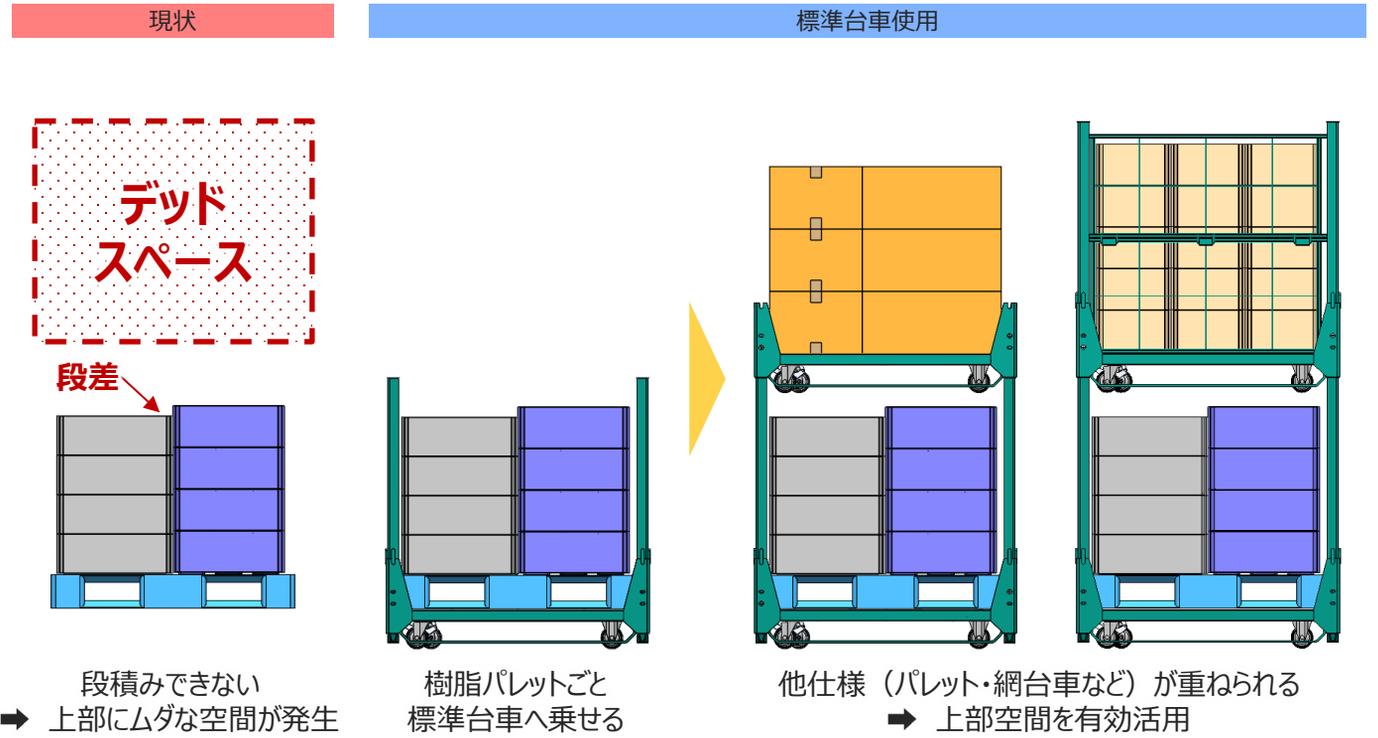
# 特長

## 基本構造



オプション部品の組み合わせにより多種多様な用途へ対応可能

## 使用イメージ



段差など段積みができない荷物でも、標準台車使用により上部空間を有効活用